

 CROSS PLUS

CROSS



PLUS



第72期

第2四半期 2024.2.1 - 2024.7.31

IR REPORT



中期経営計画の最終年度を迎え、 企業として次なるフェーズへ。

代表取締役社長 山本 大寛

当期の業績

**前年に比べて増収減益。
販売は好調、販管費増加で減益。**

年々長くなる夏シーズンの影響から、アパレル市場においては夏物商品の需要長期化傾向が続いています。当社では、夏物販売の重要性を踏まえ、改めて商品力強化や販売戦略の見直しを実施したことで、当第2四半期は、卸売・小売ともに売上高は好調に推移しました。卸売では、機能性素材を用いたブランド「クロスファンクション」の売上が伸長。小売では、今春より開始した服飾雑貨店「join park」が順調な滑り出しを見せ、サステナブルブランド「for/c」などECの外部モール販売も好調を維持しました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、296億16百万円と前年同期比7.5%の増収を達成しました。

一方、物流費や小売の販促費、販売手数料などの販管

費が増加したことで、営業利益は8億93百万円（前年同期比85.8%）、経常利益は9億97百万円（前年同期比87.1%）、親会社株主に帰属する中間純利益は7億54百万円（前年同期比60.1%）と減益となりました。

2025年1月期の重点施策

**成長戦略の実現に向けた、
アパレル、非アパレルの重点施策。**

今期は、2023年1月期に策定した中期経営計画の最終年度です。引き続き、成長戦略である「アパレル事業の深化」と「非アパレル事業の拡大」に基づいた重点施策に取り組んでいきます。

アパレル事業の深化に欠かせないのが「ECの推進」です。「for/c」や「ELLEgirl」が好調な外部モールでは、既存のレディース商品に加えて、小学校低学年向けの子供服

「plumeme」、大きいサイズ専門のファッションブランド「anyfee」など、競争の少ないニッチなカテゴリーのブランド開発・立ち上げを積極的に進めます。一方、売上が横ばい状態の自社サイトは、商品の撮影方法や更新頻度を見直し、各ブランドに展開することで、購入率の早期改善を目指します。

加えて、品番数削減による商品企画力の強化と生産効率の向上を目的とした「商品のNB（ナショナルブランド）化」を推進します。今期、販売強化を行っている「クロスファンクション」では、単品ベーシック商品の提案が功を奏し、ヒット商品を多数生み出しました。下期は暖冬傾向を踏まえ、消費者の実需に合わせた素材やデザインのアウトターを提案し、新たな人気商品の創出に繋がります。

非アパレル事業では「ライフスタイル商品の拡大」が重要です。事業の柱となるシーズンカテゴリーでは、人気の暑さ対策グッズ、防寒グッズの商品開発にリソースを割き、コンビニやドラッグストアなど投入販路を拡大します。また、ビューティーカテゴリーの軸は、引き続きコスメ商品です。SNS、ライブコマースを利用した販促の実施や、アイエスリンクとのドラッグストアショー共同出展など、これまでにない施策を通じて販売強化を図ります。

これら重点施策の成果としまして、2025年1月期の通期連結業績予想につきましては、売上高620億円、営業利益12億円、経常利益13億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は11億円の見通しです。また、当期の第2四半期末配当につきましては、1株当たり15円とさせていただきます、年間配当につきましても、期末の15円と合わせて、前期から3円増配の30円を予定しています。



※NB：自社ブランドの総合提案

株主の皆様へメッセージ

あらゆる企業活動を通して、 豊かなライフスタイルを提供する。

中期経営計画が最終年度を迎えた今期は、企業が次なるフェーズへと進むための重要な年です。まずは中期目標である『人生100年時代の豊かなライフスタイルの創造』の実現を目指します。アパレル事業、非アパレル事業を通して、これまで以上に価値あるライフシーンの提供を続けると共に、持続可能な社会の実現に向け、「環境」「社会」「人」3つのマテリアリティを定め、サステナブルな取り組みにもさらに注力していきます。

今後も株主の皆様からの貴重なご意見を取り入れながら、持続的成長をすべくさまざまな挑戦を続けていきます。すべての人にとって豊かで楽しい社会を実現する、これからのクロスプラスにぜひご期待ください。皆様には、一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ブランド周年

「N.O.R.C」がデビュー 5周年

“Neo-basic”をコンセプトにスタートした「N.O.R.C (ノーク)」が5周年を迎えました。また秋冬の新商品として、日本初のインナーダウンに特化した<TAION(タイオン)>とコラボしたロングライトダウンとダウンベストを販売します。



販売サイトは
こちら →



ブランド周年

販売開始1周年の「ELLEgirl」
公式オンラインストアオープン

8月30日に、ファッションブランド「ELLEgirl(エル ガール)」が販売開始から1周年を迎え、同日にクロスプラスオンラインにて公式オンラインストアをオープンしました。ELLEgirlの世界観や魅力を伝える各種コンテンツの提供により、さらなる売上拡大を目指します。



公式オンライン
ストアはこちら →



新ブランド

大きいサイズ専門店

「anyfee」がオープン

楽天市場に大きいサイズブランド「anyfee(エニフィー)」の公式ショップをオープンしました。“シルエット、着心地にこだわるさまざまなサイズの方へ「なりたい自分」を叶える”をコンセプトに、おしゃれを楽しめるLL-5Lサイズの商品を展開しています。



販売サイトは
こちら →



新商品

オシャレな自転車ヘルメット

「MEET」が販売スタート

帽子感覚でオシャレに着用できる、SG規格※適合の自転車ヘルメット「MEET(ミート)」が9月上旬よりECサイトで販売を開始しました。デザインと安全性を両立したヘルメットの販売により、着用が努力義務化されている自転車ヘルメットの着用促進にも貢献していきます。



※一般財団法人製品安全協会が定めた認定基準

販売サイトは
こちら →



新商品

介護服ブランド「ココロ color」

BEAMS JAPAN監修のパジャマが登場

機能性とデザイン性を兼ね備えた介護服ブランド「ココロ color」から、BEAMS JAPAN監修の介護パジャマ「cocoro color」が登場。9月上旬よりECサイトにて販売を開始しました。今後も心躍る介護アイテムの提供を通じて、シニア世代の豊かなライフスタイルをサポートしていきます。

販売サイトはこちら →



新ショップ

服飾雑貨ショップ

「join park」が好調

「join park (ジョインパーク)」は、「物が集まる」「人が集まれる」「人と物がつながる」場所をテーマにした服飾雑貨ショップで、イトーヨーカドーを中心に69店舗を展開中。季節やシーンにあわせた雑貨の提案で、つい寄り道したくなる公園のような売り場づくりを目指しています。



イベント出展

JAPANドラッグストアショーに初出展

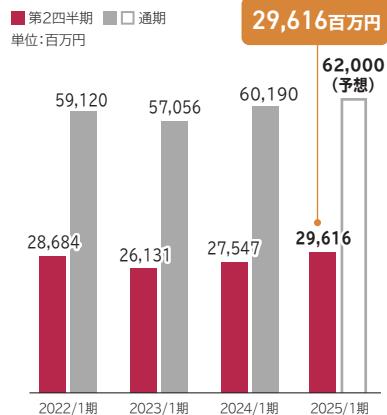
8月30日から9月1日の3日間、東京ビッグサイトで行われた「第24回JAPANドラッグストアショー」に、グループ会社の株式会社アイエスリンクと共同出展しました。今後もアパレル以外のイベント出展を進め、非アパレル事業のさらなる強化を目指します。



POINT

- 前年に対し、増収減益。
- 販売が好調に推移したものの、販管費増加により営業利益は減益。
- 年間配当金は、前期から3円増配の30円(予想)。

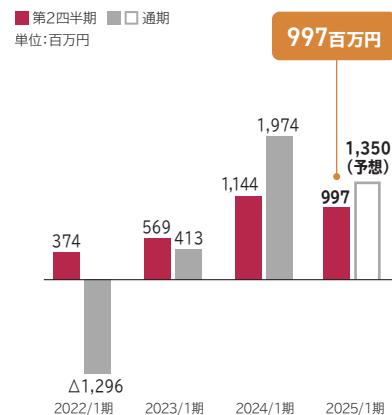
▶売上高



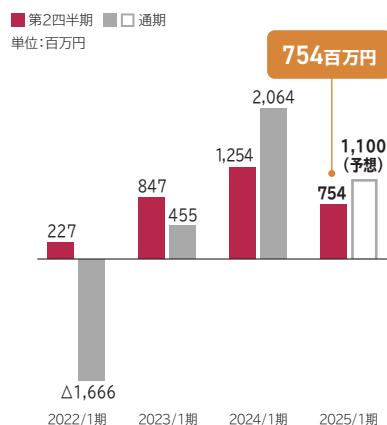
▶営業利益



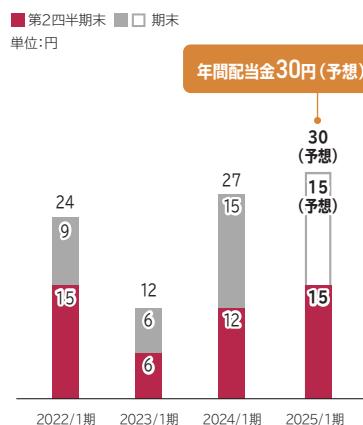
▶経常利益



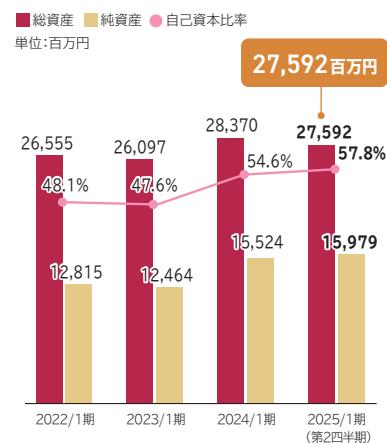
▶親会社株主に帰属する中間純利益



▶1株当たり配当金



▶総資産・純資産・自己資本比率



決算短信などの詳細情報はホームページへ



会社概要

2024年7月31日現在

事業内容 衣料品、服飾雑貨全般の企画製造、専門店・店舗・EC等への卸売及び百貨店等での小売

創業 1951年8月

設立 1953年4月

資本金 1,944百万円

代表者 代表取締役社長 山本 大寛

従業員数 700名(連結)、587名(単体)

事業所 本社:名古屋市西区花の木3-9-13
東京店:東京都中央区日本橋浜町3-3-2
物流センター:中部、CP流通

グループ会社 (株) サードオフィス
(株) アイエスリンク
(株) スタイルプラス
(株) ディスカバリープラス
客楽思普勒斯(上海)服飾整理有限公司

役員 代表取締役社長 山本 大寛
2024年 専務取締役 西尾 祐己
7月31日現在 専務取締役 大口 浩和
常務取締役 白木 規博
社外取締役 岩井 恒彦
社外取締役 竹内 俊昭
取締役(常勤監査等委員) 西垣 正孝
社外取締役(監査等委員) 佐野 清明
社外取締役(監査等委員) 鬼頭 潤子
執行役員 磯貝 啓司
執行役員 内藤 正徳
執行役員 中村 直哉
執行役員 清水 敬郎
執行役員 大久保 武
執行役員 瀬沼 哲彦
執行役員 鮎川 崇

株式の状況

2024年7月31日現在

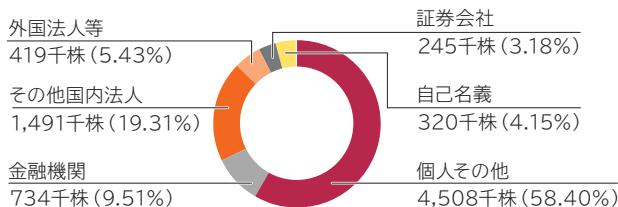
発行可能株式総数:31,600,000株 株主数:12,343名
発行済株式の総数:7,718,800株 単元株主数:11,241名

▶大株主(上位10名)

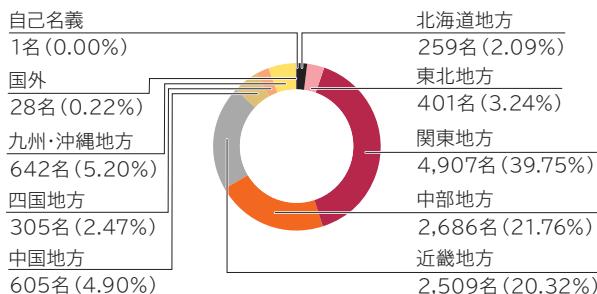
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
辻村 隆幸	600	8.11
田村駒株式会社	323	4.36
株式会社ヤギ	246	3.32
森 文夫	201	2.72
クロスプラス社員持株会	196	2.66
有限会社シーピーモアー	191	2.58
INTERACTIVE BROKERS LLC	184	2.49
株式会社三菱UFJ銀行	166	2.24
シーピーホールディング株式会社	140	1.89
株式会社みずほ銀行	134	1.81

(注)持株比率については、自己名義株式320千株を控除して算出しております。

▶所有者別分布状況



▶地域別分布状況



株主優待制度のお知らせ

毎年1月31日(決算期)現在の株主名簿に記載された100株(1単元)以上を保有する株主様に対して、クロスプラスオンラインストアでご利用いただけるクーポンコードを通知書にて、お知らせいたします。ご所有株式数および継続保有期間に応じて次の通り贈呈いたします。

対象	オンラインストアクーポン
100株以上 500株未満	3,000円 
500株以上 1,000株未満	5,000円
1,000株以上	10,000円 

長期保有特典

100株以上、2年以上継続保有(期末・中間株主名簿に同一の株主番号で連続5回以上記載)の株主様を対象に、左記オンラインストアクーポンの金額に**2,000円増額**いたします。



■特別優待

左記の他に、抽選で株主様に30万円の旅行券を贈呈いたします。年1回定時株主総会の終了後に、総会会場にて抽選会を実施し決定いたします。

■抽選の対象となる株主様

①直近の株主名簿に記載された100株以上を1年以上継続して保有(期末・中間株主名簿に同一の株主番号で連続3回以上記載)の株主様 ②直近の期末株主名簿から100株以上を3年以上継続して保有(期末・中間株主名簿に同一の株主番号で連続7回以上記載)の株主様

■当選数

①の株主様の中から10名様 ②の株主様の中から2名様(ただし、①と重複当選の場合は無効といたします)

サステナビリティ

アパレルメーカーの強みを活かした、企業との協業



東北地方に約390店舗のドラッグストアを展開する、株式会社薬王堂のユニフォーム一新プロジェクトに参加しました。薬王堂メンバーとのミーティングを重ね、店舗スタッフが動きやすいストレッチ素材や汚れが目立たないカラー展開、薬王堂らしいデザインなどを提案。新ユニフォームは8月から着用がスタートしています。今後も薬王堂との協業体制を継続し、定期的にユニフォームのアップデートを進めていく予定です。



ユニフォームを着用する薬王堂スタッフ



一般従事者用のTシャツとスウェットのデザインも担当



名古屋市西区花の木三丁目9番13号
TEL:052-532-2211(代表) URL:<https://www.crossplus.co.jp/>



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。